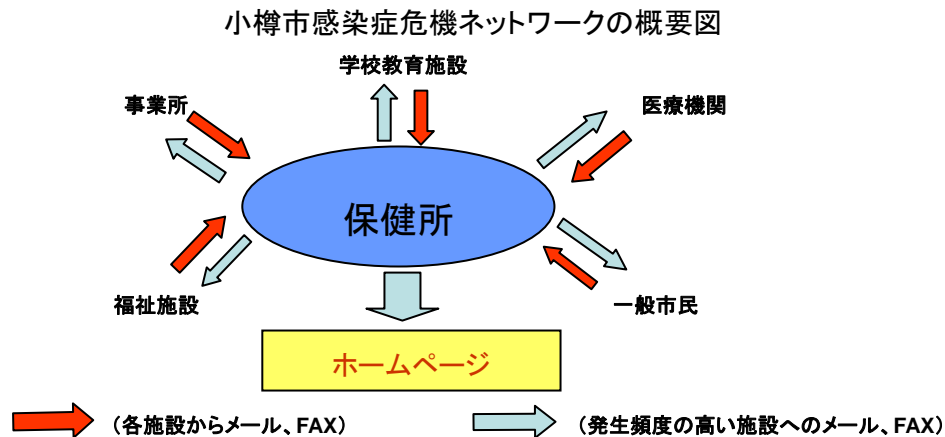


地域における感染症危機対策の取組

小樽市保健所 H21. 12.

小樽市感染症危機ネットワーク

1. 事業概要: 毎年集団発生が問題となるインフルエンザやノロウイルス、さらに新型インフルエンザなどの新興感染症も見据えた感染症危機に迅速に対応することを目的とした行政と地域住民との間の IT を活用した情報共有ネットワークである。



2. 事業執行状況

1) 保健所からの情報提供

国内外や参加施設などからの情報を集約し、ホームページ「感染症危機ネット」で情報提供を行っている。<http://www5.ocn.ne.jp/~otaruhc/>
(IT未整備施設にはFAXで情報提供)

2) 参加施設数及び参加施設からの情報提供

参加施設数: 175 (H19.11現在)

情報提供数: H21年度 108 (11月20日現在)

情報内容: 新型インフルエンザ、感染性胃腸炎等の発生状況等

3) 参加施設の協力による調査事業

- ・ H21.2.5 小樽市内高校における麻疹風疹予防接種率についての調査
- ・ H21年度 市内において流行した感染症についての調査等
 - 6月 流行性角結膜炎についての調査
 - 7月 咽頭結膜熱についての調査

4) 感染症危機ネットワーク研修会

- ・ 研修会名: 企業における新型インフルエンザ対策に関する勉強会
実施年月日: H20年10月20日
- ・ 研修会名: 感染症胃腸炎予防講習会
実施年月日: H20年12月18日
- ・ 研修会名: 新型インフルエンザ説明会
実施年月日: H21.5.1 医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会対象
H21.5.8 小樽市内観光業者等対象
H21.7.14 教育機関・福祉施設対象